

2018年12月期 決算説明会



静岡ガス株式会社

TSE:9543

2019年2月8日

I.	決算の概要	…	3
II.	3カ年の取り組み 2019-2021年	…	8
III.	参考資料	…	18

注意	
----	--

- 本情報は、2019年2月8日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれています。
 - 経済・競合状況等にかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。
-

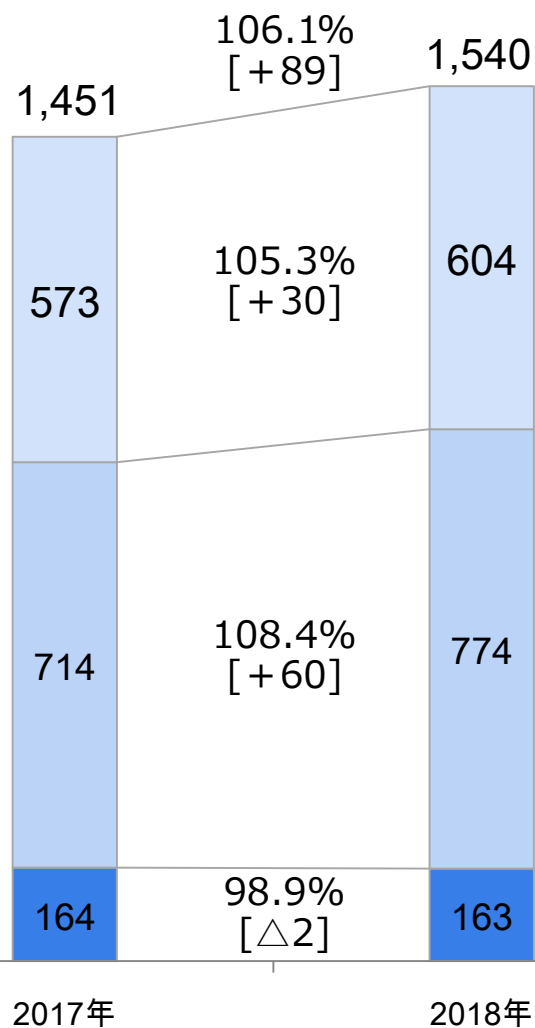
I. 決算の概要

◎ 2018年決算：増収減益

- ガス販売量は6.1%増加、15億m³に到達
→ 卸売は前年需給調整の影響等による増加、
大口は前年開拓の通年稼働等による増加、小口は気温影響等による減少
- 売上高はガス販売量の増加、ガス販売単価の上方調整に加え、電力販売増加等により、17.4%増加
営業利益は減少となるが、スライドタイムラグ補正後では増益となり、4.9%増加

	2017年	2018年	増減	前期比 (%)
●ガス販売量 個別 (百万m ³)	1,451	1,540	+89	106.1
卸売	573	604	+30	105.3
大口	714	774	+60	108.4
小口	164	163	△2	98.9
●売上高 (億円)	1,220	1,431	+211	117.4
●営業利益 【タイムラグ補正後】 (億円)	88	92	+4	104.9
営業利益 (億円)	77	48	△28	63.1
スライドタイムラグ	△11	△ 43	△32	—

ガス販売量実績 個別



単位：百万m³(45MJ)
 * []内は、販売量増減（百万m³）を表示
 * 百万m³未満四捨五入

卸売 ・前年需給調整による影響等 [+35]

大口 ・2017年新規お客さまの通年稼働 [+60]
 ・2018年新規お客さまの開拓 [+11]
 ・既存お客さまの変動 [△11]

小口 ・業務用の販売量増 [+1]
 ・家庭用の販売量減 [△2]

営業利益の分析① (対2017年実績)



売上高 **1,431** [+211]

ガス	1,149	[+164]
LPG・電力等	176	[+28]
その他	106	[+18]

営業利益 **48** [△28]

スライドタイムラグ **△43** [△32]

※ スライドタイムラグは個別

売上総利益

316 [△25]

販売管理費

268 [+2]

単位：億円

*億円未満切捨て

*[]内は、対2017年実績増減

*セグメント間取引消去後の数値より作成

ガス **267** [△31]

■売上高 **1,149** [+164]

販売量の増加 +45

販売単価の上昇 +114

その他 +5

■売上原価 **881** [+196]

原料使用量の増加 +43

原料単価の上昇 +154

固定費の減少 △2

その他 +1

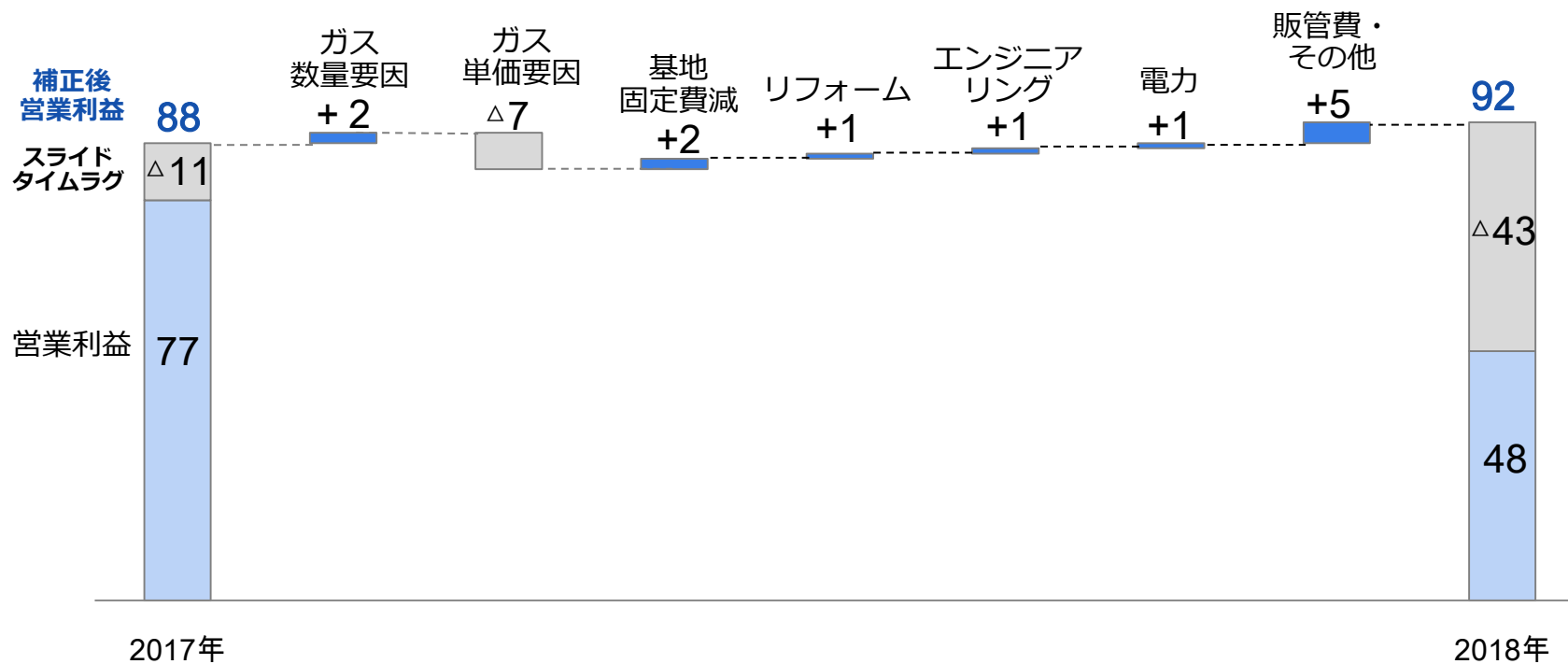
LPG・電力等 / その他 **49** [+6]

営業利益の分析② (対2017年実績)



単位：億円
*億円未満四捨五入

	2017年	2018年	増減
タイムラグ補正後	88	92	+4
営業利益	77	48	△28
スライドタイムラグ	+11	+43	△32



Ⅱ． 3ヶ年の取り組み 2019-2021年

2025年に向けた取り組み

2015年-2017年

2018年-2020年

2021年-2025年

(2019-2021年 基本方針)

成果とさらなる基盤づくり

お客さま・地域との「つながり」の強化、
「静岡ガスブランド」の磨き上げ

2025年

地域No.1
ソリューション
企業グループ

① お客さま・地域とのつながり強化

② 新たな成長分野の確立

③ 経営基盤の強化

基盤づくり

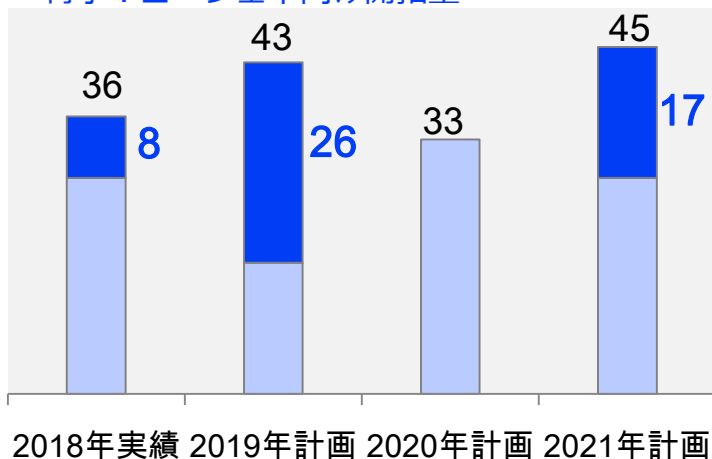


エネルギー事業基盤の強靱化

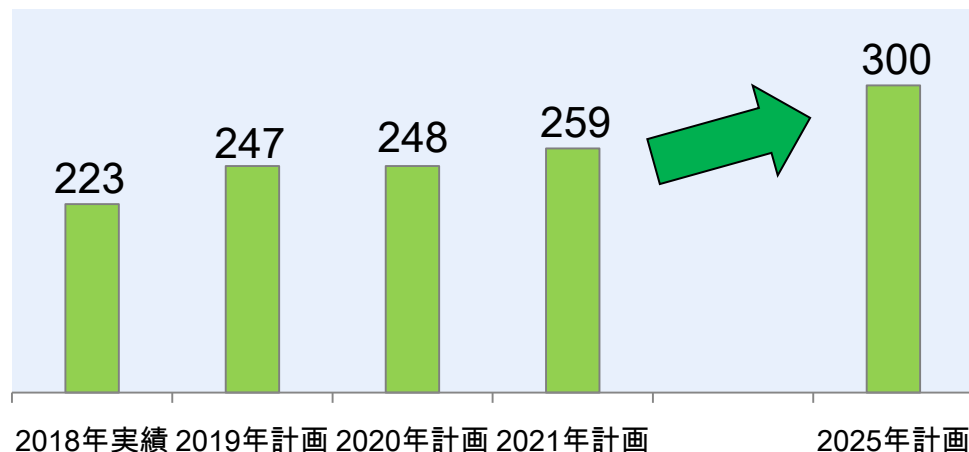
電力・ガス自由化をチャンスに変える

■工業用ガス開拓量 (百万m³/年)

青字：コージェネ向け開拓量



■コージェネ設備容量 (千kW)



新規分野の開拓

グループの技術力、アライアンスなどを活かした新たな事業

- ・ガス、給排水、電気、蒸気配管工事等のユーティリティ分野やエンジニアリングに加え、集塵機等の新規分野に取り組む
- ・IoT等を活用したメンテナンスサービスの高度化



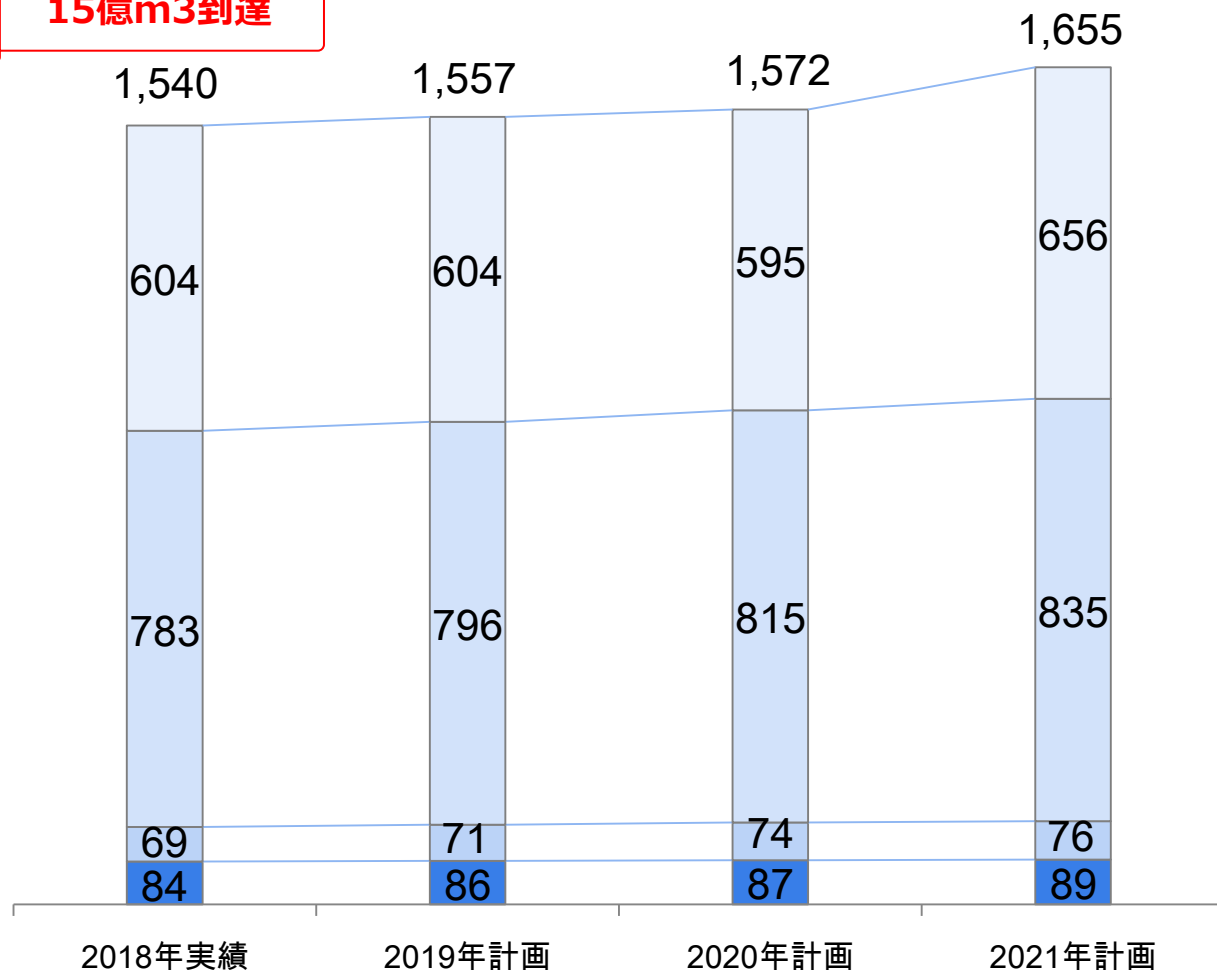
エネルギー事業基盤の強靱化



ガス販売量計画（個別）

単位：百万m³(45MJ)
*百万m³未満四捨五入

15億m³到達



合計	平均伸び率 +2.4%
卸売	平均伸び率 +2.8%
工業用	平均伸び率 +2.2%
業務用	平均伸び率 +3.4%
家庭用	平均伸び率 +1.6%

エネルギー事業基盤の強靱化

安定供給確保に向けたネットワークの強靱化

- ・ 基幹パイプラインの予防保全
- ・ パイプライン耐震化率：96.7%（2018年）⇒100%（2023年）
- ・ LNG基地のさらなる地震・津波対策



基幹パイプラインネットワーク



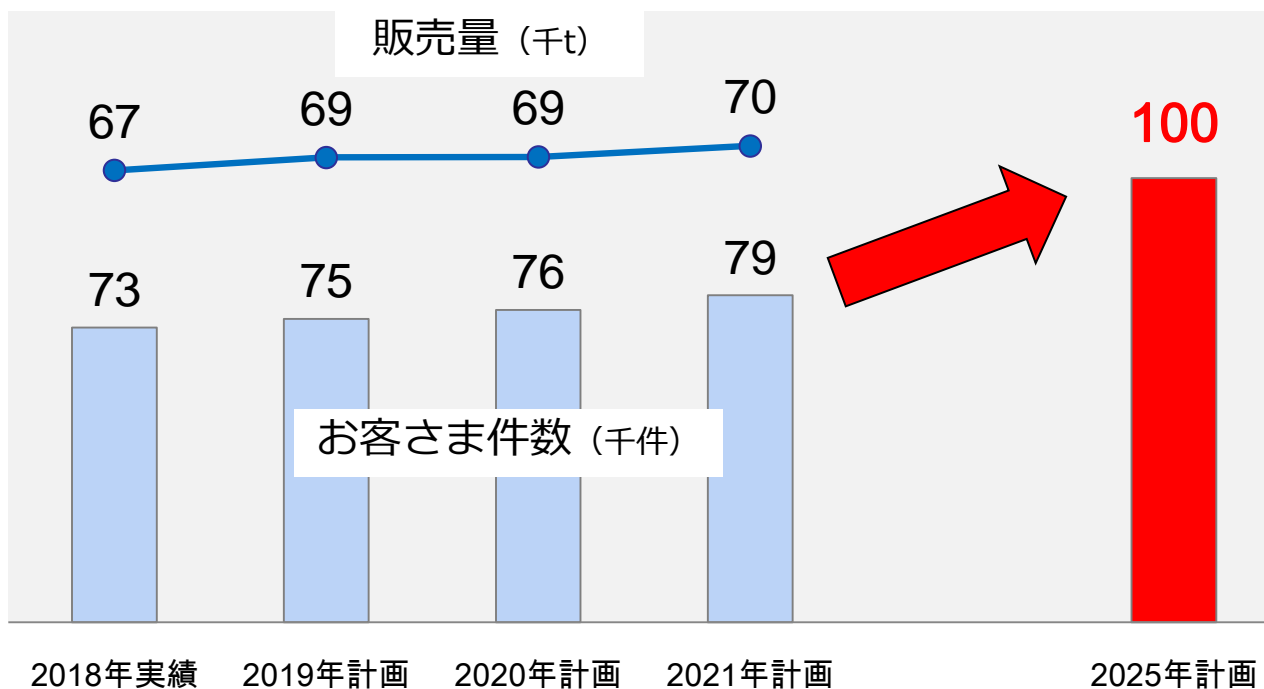
清水エル・エヌ・ジー袖師基地 イメージ図

エネルギー事業基盤の強靱化

LPG事業の強化

- ・都市ガス・電気と一体営業で顧客基盤拡大
- ・M&Aによるさらなる拡大

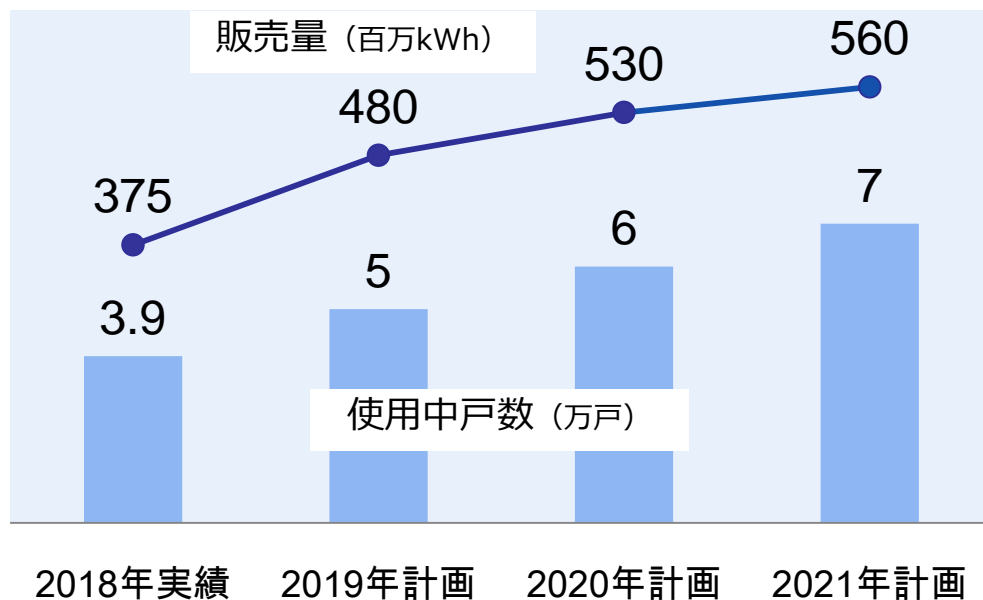
■LPG お客さま件数・販売量（静岡ガスエネルギー）



エネルギー事業基盤の強靱化

電力事業の拡大

■使用中戸数・販売量



太陽光発電設備

再生可能エネルギーの取組み

太陽光発電やバイオマス発電等の再生可能エネルギーの導入拡大

くらし事業の強化と成長

お客さま、地域とのつながりを強化する

エネルギー

- ・ガス
- ・LPG
- ・電気
- ・PV余剰電源の地域活用
- ・VPP

くらし商材・サービス

- ・ガス機器（エネファーム・暖房機等）
- ・リフォーム
- ・ガス機器延長保証
- ・駐車場シェアリングサービス
- ・エネリアつながるIoT
- ・住設機器
- ・駆けつけサービス
- ・省エネ診断
- ・省エネ家電販売

金融

- ・リース
- ・割賦
- ・保険
- ・ポイントサービス

お客さま接点機会の強化

⇒ エネリア再編

未来顧客

既存顧客



LNG調達価格低減と「グローバルニッチ」でのエネルギー事業の展開 **SHIZGAS**

LNG調達価格低減

- ・ 既存契約の価格改定
- ・ 標準船リロードの実施
- ・ **中小型船リロードの実現**

グローバルニッチでの事業展開

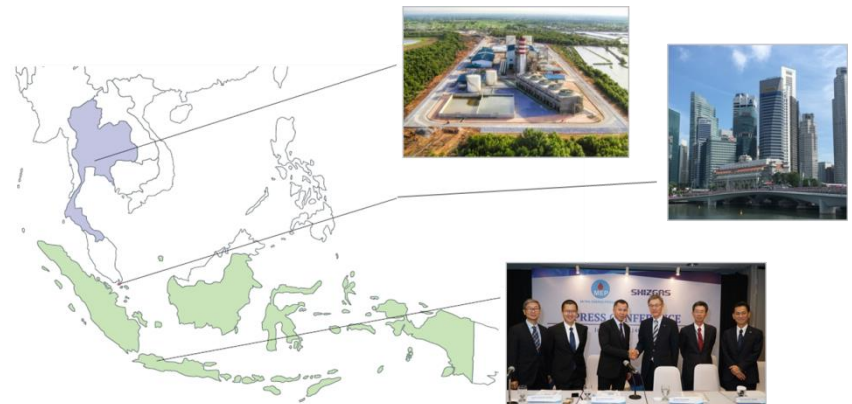
- ・ **コンテナによるLNG販売**
- ・ インドネシアMEP社の産業用ガス拡販
(コージェネ提案、CNGトラック輸送等)



Clean Energy社との調印式



LNG運搬用コンテナ

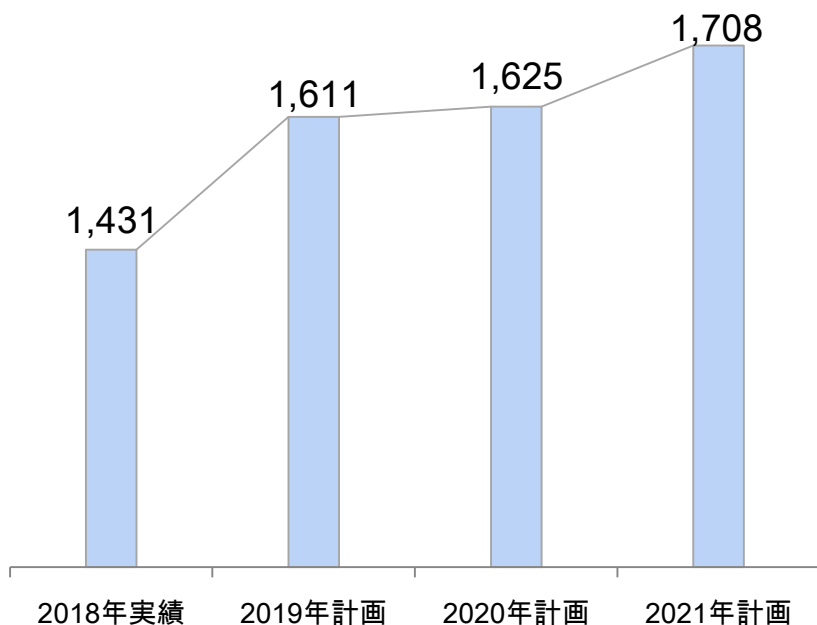


売上高 / 営業利益計画



売上高

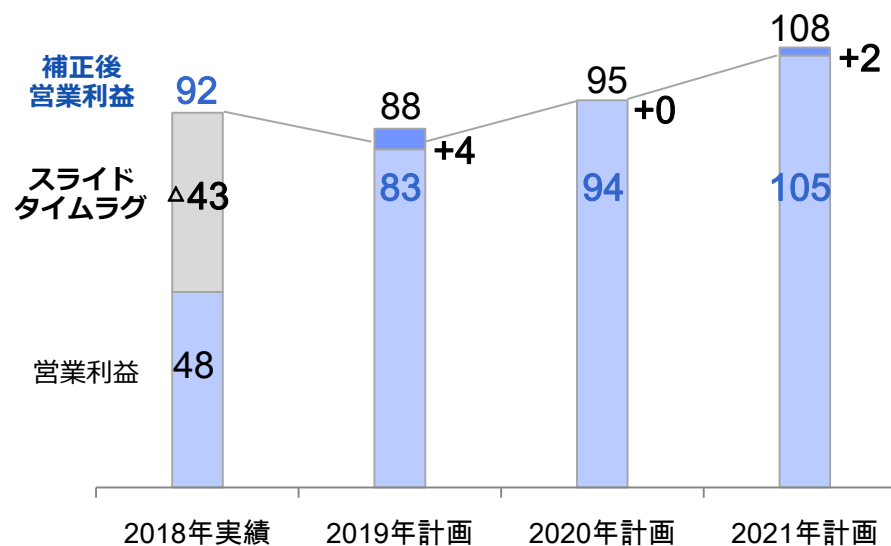
単位：億円
*億円未満切捨て



	2018年	2019年	2020年	2021年
為替レート (円/\$)	110.5	110	110	110
原油価格 CIF (JCC) (\$/bbl)	73.0	75	75	75

営業利益・スライドタイムラグ

単位：億円
*億円未満切捨て



粗利影響感度 (2019年)	
(+) 1円/\$	△1.4億円
(+) 1\$/bbl	△1.8億円

□ 配当

2018年 15円
2019年 16円 (予想)

III. 參考資料

2019年 営業利益計画（対2018年実績）



売上高 **1,611** [+179]

ガス	1,281	[+131]
LPG・電力等	201	[+25]
その他	127	[+21]

営業利益 **88** [+39]

スライドタイムラグ **+4** [+48]

※ スライドタイムラグは個別

売上総利益

382 [+65]

販売管理費

293 [+25]

単位：億円

*億円未満切捨て

*[]内は、対2018年実績増減

*セグメント間取引消去後の数値より作成

ガス **318** [+51]

■売上高 **1,281** [+131]

販売量の変動 +41

販売単価の上昇等 +88

その他 +2

■売上原価 **962** [+80]

原料使用量の変動 +36

原料単価の上昇等 +45

固定費の増加 +1

その他 △2

LPG・電力等 / その他 **63** [+13]

ガス販売量（個別）



単位：百万m³
*百万m³未満四捨五入

	2018年実績	2019年計画	2020年計画	2021年計画
ガス販売量	1,540	1,557	1,572	1,655
直売	936	954	977	1,000
家庭用	84	86	87	89
業務用	69	71	74	76
工業用	783	796	815	835
卸売	604	604	595	656

直売内訳

大口	774	787	805	823
小口	163	167	172	176

※ 大口供給：年間ガス使用量10万m³以上

損益計算書



単位：億円
*億円未満切捨て

	2018年実績	2019年計画	2020年計画	2021年計画
売上高	1,431	1,611	1,625	1,708
売上原価	1,115	1,228	1,231	1,292
売上総利益	316	382	394	415
販売管理費	268	293	299	307
諸給与	101	111	112	113
諸経費	98	113	114	121
減価償却費	68	69	72	72
営業利益	48	88	95	108
経常利益	55	92	99	113
当期純利益	32	58	63	74

貸借対照表



単位：億円
*億円未満切捨て

	2018年実績	2019年計画	2020年計画	2021年計画
資産	1,136	1,124	1,148	1,200
固定資産	744	761	773	799
流動資産	392	363	374	400
負債	313	250	225	213
うち長期借入金	98	84	62	47
純資産	823	874	922	987

キャッシュ・フロー計算書 / 設備投資



単位：億円
*億円未満切捨て

	2018年実績	2019年計画	2020年計画	2021年計画
営業CF	118	124	156	160
投資CF	△53	△90	△101	△115
財務CF	△42	△34	△44	△33
設備投資等	63	100	111	127
減価償却費	89	87	89	89

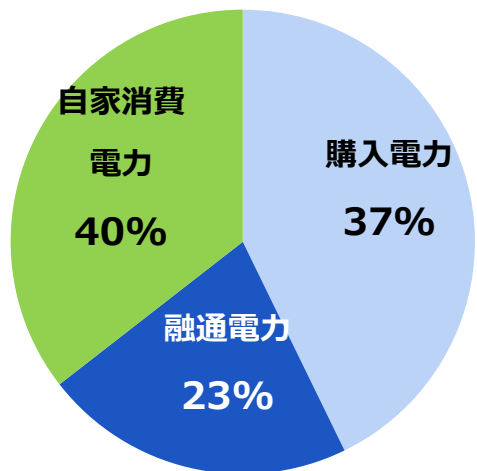
電力事業について

地域との連携による分散型エネルギーシステムの展開

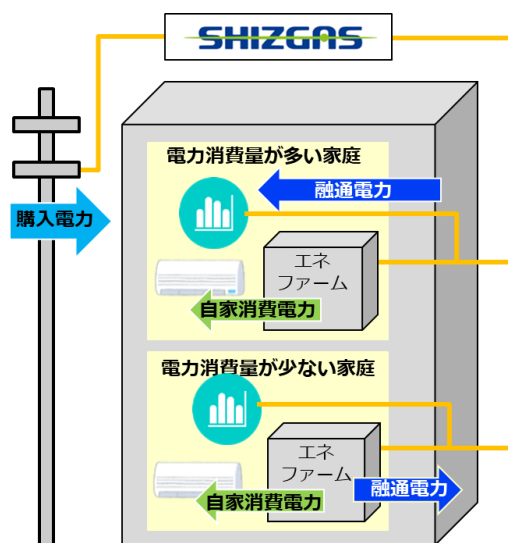
■ 地域電力モデル



■ T-グリッドシステムの実力



(2017年5月～2018年4月累計)



導入実績 :

シャリエ長泉グランマックス
(開発: 東レ建設) 2棟190戸

デジタルとアナログの融合

デジタルとアナログの融合でお客さま満足の上と業務効率化を実現

■ お客さま接点業務のデジタル化

モバイル端末（Fimeo）の活用で業務の効率化、ペーパーレス化



■ 仮説検証型ふれあい巡回

Face to Face × デジタル

ふれあい巡回で得たお客さま情報を活用し、
潜在ニーズを把握して最適な提案を



コーポレート・ガバナンスの取り組み

●政策保有株式縮減

- ・保有の合理性が認められなくなった7銘柄を縮減

●取締役会の実効性確保

- ・取締役11名のうち、社外取締役4名（うち、独立役員3名）
- ・女性取締役1名選任(2018年3月)
- ・監査役3名のうち、社外監査役2名（うち、独立役員2名）
- ・社外監査役1名増員予定（2019年3月）
- ・任意の指名・報酬委員会設置

人材への投資

- 部下の能力を引き出すリーダーの育成（コーチング）
- 個人の能力に合わせた教育・育成

グループ体制・組織の再編

中遠ガス・島田ガス 完全子会社化

会社名	中遠ガス株式会社	島田瓦斯株式会社
所在地	静岡県掛川市中央	静岡県島田市横井
創立	1961年7月17日	1957年2月5日
資本金	75百万円	60百万円
売上高	1,387百万円 (2018年)	1,218百万円 (2018年)
お客さま件数	都市ガス 9,412件 L Pガス 2,241件 (2018年末)	都市ガス 5,075件 L Pガス 1,773件 (2018年末)
都市ガス普及率	49.2% (2018年末)	29.8% (2018年末)



工事体制の見直し

- ・ガスと給排水の同調工事
- ・ご家庭内のユーティリティ工事（ガス、給排水、電気）の一体運用を目指す

2018年度 主なトピックス



- 2018年2月 ・ T-グリッドシステムが「コージェネ大賞2017優秀賞」を受賞
- 3月 ・ エネリア東部東を設立
・ 島田ガスを連結子会社化
- 4月 ・ 「SHIZGASでんき」をお使いのお客さまが3万件を達成
- 6月 ・ 電気自動車をバーチャル・パワー・プラント（VPP：仮想発電所）の電源として活用する実証事業を開始
・ 大阪府北部地震へ復旧応援隊を派遣
- 7月 ・ 製紙会社向け大型コージェネ建設工事を施工
・ 富士宮市とSHIZGASエネリアパーキングを活用した「シェアリングエコノミーを通じた資源の有効活用及び地域活性化に関する連携協定」を締結
・ ホームIoTサービス「エネリアつながるIoT」を開始
- 11月 ・ インドネシア・スラウェシ島地震及び津波被害に対する義援金を拠出
・ エネリアを4社に再編し連結子会社化
- 2019年1月 ・ T-グリッドシステムが「省エネルギーセンター会長賞」受賞
・ Clean Energy社と中国向けコンテナによるLNG販売に関する売買契約を締結
- 2月 ・ スマホのお困りごとを解決するサービス「エネリアやさしくスマホ」を開始
・ 中遠ガスを完全子会社化

くらしを考え、明日をつくる。

SHIZOGAS

静岡ガス